

孫育ての
はじめ①

成長によって変わる 祖父母の出番



「孫育て」といってもサポートの仕方は時期によって変わります。
お孫さんの成長に合わせた「祖父母の出番」をご紹介します。



子どもは親に、親は祖父母になる準備期間。不安な妊婦さんに寄り添うのが一番の仕事です。この時期に現在の育児知識を学んでおきましょう。

「マタニティブルー」「産後うつ」に注意。新米パパママが赤ちゃんとの生活に慣れるまで心身ともにサポート。祖父母世代も一緒に体調を崩さないように。

一緒に遊んだり、頼まれたらお世話をしたり。孫のかわいさを満喫しましょう。あやすことで孫との絆も深まります。

動きが活発になり予想外の行動がたくさん。預かるとき、見守るときは注意を怠らないで。お出かけの基本は“手つなぎ”です。

心のケアも大切なのね

成長に応じて臨機応変にね任せとけ!

＼こんなとき、出番です!／

その1

出産の不安・育児の大変さに寄り添う

頼まれたら手伝うことはもちろん、不安やイライラを抱えたママの聞き役になって、心のケアにも一役買しましょう。

その2

ときには預かってあげてママに解放デーを

育児疲れや寝不足でママは体調を崩しやすいもの。ときには孫を預かったり、面倒を見たり、息抜きタイムをプレゼント。

その3

急な発熱やママの残業、お迎えのピンチヒッターに

子育ての主役は子ども夫婦ですが、パパママがどうしても都合がつかないときは祖父母の出番です。

その4

あいさつや食事マナー、自分の姿で自然に教育

忙しすぎる子ども世代に比べて孫とゆっくり向き合えるのが祖父母世代。普段の生活の中で、大切なことを自然に伝えて。

その5

孫と子ども夫婦のクッション役に

パパママが孫に甘すぎると感じたら厳しく、厳しすぎるときは優しく…。豊富な人生経験を生かして親子関係の調整役に。

その6

育児経験を生かして地域のおじいちゃん、おばあちゃんに

孫は自分の孫だけではなくありません。預かりボランティアや子育てイベントのお世話役など、地域の孫育てに参加しましょう。

同居、別居、距離が近い、遠い、状況はさまざまですが、「できること」でサポートしましょう。